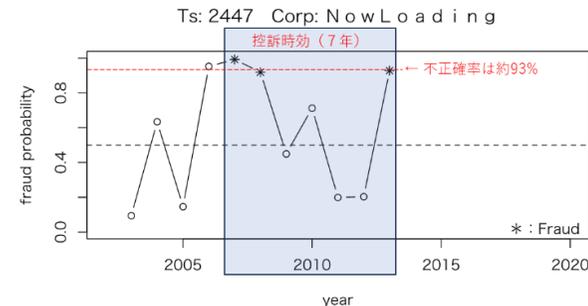


課題名

AIによる世界最高精度の不正会計検知モデル開発

プロジェクトの概要

- ・企業の不正会計を検知するための高精度AIモデルを開発し、銀行・監査法人・個人投資家など、本AIを必要とする顧客に提供する。
- ・特許申請中の方法を利用することで、右図のように実際の不正事例を高い精度で検知可能な方法を開発中である。本プロジェクトでは実務家が利用しやすい方法は何かを考え、研究開発に活かす。



ビジネスモデル(申請時)

- ・融資判断における貸し倒れリスクを最小化したい銀行や、企業の財務諸表の適切性を素早く・的確にチェックしたい監査法人を対象顧客とする。

活動計画(申請時)

- ・研究開発
解釈可能AIにより不正理由を明確化する。
海外企業データへの適用も行う。
AIを実行可能なソフトウェア開発を行う。
- ・ビジネス
銀行や監査法人等とミーティングを行い、目指すAIやソフトウェアを明確化し、実用化を目指す。

不正会計検知モデル

このWebサイトは、本研究チームの成果として「不正会計の検知モデル」を社会の一端として公開しています。具体的には、上場企業が公開した会計情報や財務指標をもとに不正会計の判別ができます。また、本研究では不正会計の活用について、会計学や法学の側面からも研究しています。なお、ご利用にあたっては登録をお願いします。

開発中のソフトウェア

トップページ

企業一覧	不正会計予測	会計情報	不正要因分析
上場企業の不正確率一覧 上場企業の過去4年間の不正会計確率の推定値を表示します。	不正会計確率の予測 財務指標から不正会計確率の予測を実施します。	会計情報の閲覧 上場企業の財務諸表の数値を確認します。	不正の要因分析 不正会計確率の判断根拠となった会計数値を確認します。
企業一覧ページへ進む	不正会計予測ページへ進む	会計情報ページへ進む	不正要因分析ページへ進む